

熱田小児科クリニック 掲示版

3月のテーマ 『食物アレルギーについて』

(医)熱田小児科クリニック「ひまわり」スタッフ

食物アレルギーとは…食物アレルギーは、食べたり触ったり、吸い込んだりした食物に対して、体を守るはずの免疫のシステムが、過剰に反応して起きる有害な症状をいいます。

免疫が過敏に働いてしまうアレルギーについて

私たちの体には、有害な細菌やウイルスなどの病原体から体を守る「免疫」という働きがあります。食物アレルギーは、この「免疫」が本来無害なはずの食べ物に対して過敏に反応してしまうようになった状態のことを言います。

原因食物が体内に侵入すると、IgE抗体を仲介してマスト細胞からヒスタミンなどの化学伝達物質が放出され、それによって蕁麻疹やかゆみ、くしゃみや鼻水などを生じるいわゆる「アレルギー反応」を起こしてしまうようになります。

口腔アレルギー症候群とは…

口腔アレルギー症候群は、果物や野菜など特定の食物の摂取時に口腔・咽頭粘膜の過敏症状をきたすもので、食物アレルギーの一種です。

最近では、花粉症の人が特定の果物や野菜を食べたときに「口の中がかゆくなる」といったアレルギー症状を訴えることが多くなってきており、花粉食物アレルギー症候群とも言われることがあります。

花粉植物 (科名)	花粉植物 (種名)	交差食品 (科名)	交差食品 (種名)
カバノキ科	シラカバ、ハンノキ	バラ科	リンゴ、ナシ、サクランボ、モモ、アンズ、アーモンド
		セリ科	セロリ、ニンジン
		ナス科	ジャガイモ
		マメ科	大豆、ピーナッツ
		マタタビ科	キウイ
		カバノキ科	ヘーゼルナッツ
		ウルシ科	マンゴー
		ナス科	シシトウガラシ
		ナス科	トマト
		ヒノキ科	スギ
イネ科	イネ	ウリ科	メロン、スイカ
		ナス科	トマト、ジャガイモ
		マタタビ科	キウイ
		ミカン科	オレンジ
		マメ科	ピーナッツ
キク科	ヨモギ	セリ科	セロリ、ニンジン
		ウルシ科	マンゴー
		スパイス	
		ウリ科	メロン、スイカ、カンタロープ、ズッキーニ、キュウリ
	ブタクサ	パショウ科	バナナ

症状は…

原因となる食物を食べると15分以内に口の中やのどにかゆみやヒリヒリ感を感じたり、口腔内が腫れてきます。同時に鼻水などの鼻炎症状、眼や皮膚のかゆみ、腹痛、下痢などの胃腸症状が現れることもあります。また、重症化の場合、血圧が低下して呼吸困難を起こしたり、意識がなくなるなどのアナフィラキシーショックを起こすこともまれにあるので注意が必要です。

アナフィラキシーとは…

緊急性の高い症状の中でも、一つの臓器にとどまらず、皮膚（全身性のじんましんや赤み（紅斑）、かゆみ）、呼吸器（声がれ、ゼーゼー、呼吸困難など）消化器（特続する腹痛、嘔吐など）、循環器（脈の異常、血圧低下など）、神経（活動性の低下、意識の低下など）の複数の臓器に重篤な症状が現れることです。アナフィラキシーは急速に進行することがあり、迅速かつ適切な対応が必要になります。